

不適合情報

2024年1月29日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 20件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	補機冷却海水系ポンプ(C)吐出圧力指示計内部に、海水と思われる溜水があることを確認した。ポンプの運転を(C)から(A)に切替。当該圧力計を交換。	2024/01/18	
2	1号機	消火系の定例試験において、ポンプを停止した際に系統圧力が低下し圧力調整用消火ポンプ(B)が自動起動したことを確認した。調査の結果、ポンプ(B)吐出逆止弁に流水音があったことから、逆止弁の動作不良と推定。当該弁を点検・修理。	2024/01/19	
3	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)南西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/01/21	
4	1号機	コントロール建屋地下5階(管理区域)南西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/01/21	
5	1号機	点検にともない荒浜側補助建屋低圧電源盤(3C)の受電遮断器を切操作したところ、遮断器が動作しないことを確認した。調査の結果、コントロールスイッチおよび遮断器の動作不良と推定。当該遮断器を点検・修理。	2024/01/22	
6	2号機	原子炉建屋屋上のプラント内放送設備(拡声装置)スピーカーが、架台金具の折損により脱落していることを確認した。当該スピーカー架台を交換。なお、スピーカーの機能に異常なし。	2024/01/23	
7	3号機	サービス建屋地下1階(非管理区域)コールドランドリー洗濯機(D)の給水ラインに水の漏えいおよび水溜まり(約1リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、給水ホースの劣化と推定。他の洗濯機(2台)を含め、当該ホースを交換。	2024/01/12	
8	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機空気だめ(手動)第1ドレン弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。なお、第2ドレン弁に異常はなく、空気だめ圧力は保持されているため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/01/14	
9	4号機	原子炉補機冷却海水系(A)を停止したところ、出口圧力の上昇を確認した。調査の結果、電解鉄イオン注入口弁(A)のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。	2024/01/15	
10	4号機	OF・CV(電力ケーブル)洞道送風機(A)の漏電遮断器点検において、小容量電源盤遮断器レバーの動作が緩慢であることを確認した。調査の結果、経年使用による機構部の潤滑グリス切れと推定。当該機構部を点検・修理。	2024/01/17	
11	5号機	原子炉建屋4階(非管理区域)エレベーター機械室前の煙感知器連動防火ダンパーに、動作不良を確認した。調査の結果、ダンパー起動スイッチの故障と推定。当該ダンパーを交換。なお、当該ダンパーの防火区画においては、火気作業等の規制を実施済。	2024/01/17	
12	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機始動回数計に、動作不良を確認した。当該回数計を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の運転・機能に影響なし。	2024/01/16	
13	5号機	大湊側雑固体廃棄物焼却設備のプロパン気化器出口積算流量計の指針位置と積算指示値に差異があることを確認した。当該積算流量計を点検・修理。	2024/01/22	
14	7号機	電解鉄イオン注入系の原子炉補機冷却海水系(A)熱交換器注入流量計に、指針の固着を確認した。当該流量計を点検・修理。	2024/01/21	
15	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)空気だめ(自動)出口弁付け根部に、空気の漏えいを確認した。当該弁を点検・修理。なお、空気の漏えい量は微量であり、空気だめ圧力の著しい低下が確認されないため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/01/12	
16	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)空気だめ(自動)1次ドレン弁付け根部に、空気の漏えいを確認した。当該弁を点検・修理。なお、空気の漏えい量は微量であり、空気だめ圧力の著しい低下が確認されないため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/01/12	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
17	7号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)での火災防護設備インターロック試験において、点検区域外の消火設備を誤って起動させたことを確認した。調査の結果、試験エリアと連動している防火区画を除外しないまま試験を行っていたことが判明。当該事象の原因および再発防止対策を検討。なお、消火ポンペ補充までの間、代替消火設備として消火器を設置済。	2024/01/25	
18	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備点検において、東側階段室前(屋外)のプラント内放送設備(拡声装置)のスピーカーが故障していることを確認した。当該スピーカーを交換。	2024/01/22	
19	その他	5号機緊急時対策所用可搬型電源設備(No. 3)の月例点検において、走行中に車両エンジンチェックランプが点灯したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、予備車両により必要台数が確保されていることを確認済。	2024/01/18	
20	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備点検において、トラック室前(屋外)のプラント内放送設備(拡声装置)のスピーカーが故障していることを確認した。当該スピーカーを交換。	2024/01/22	